

東北学院大学 多賀城キャンパス

震災被害状況

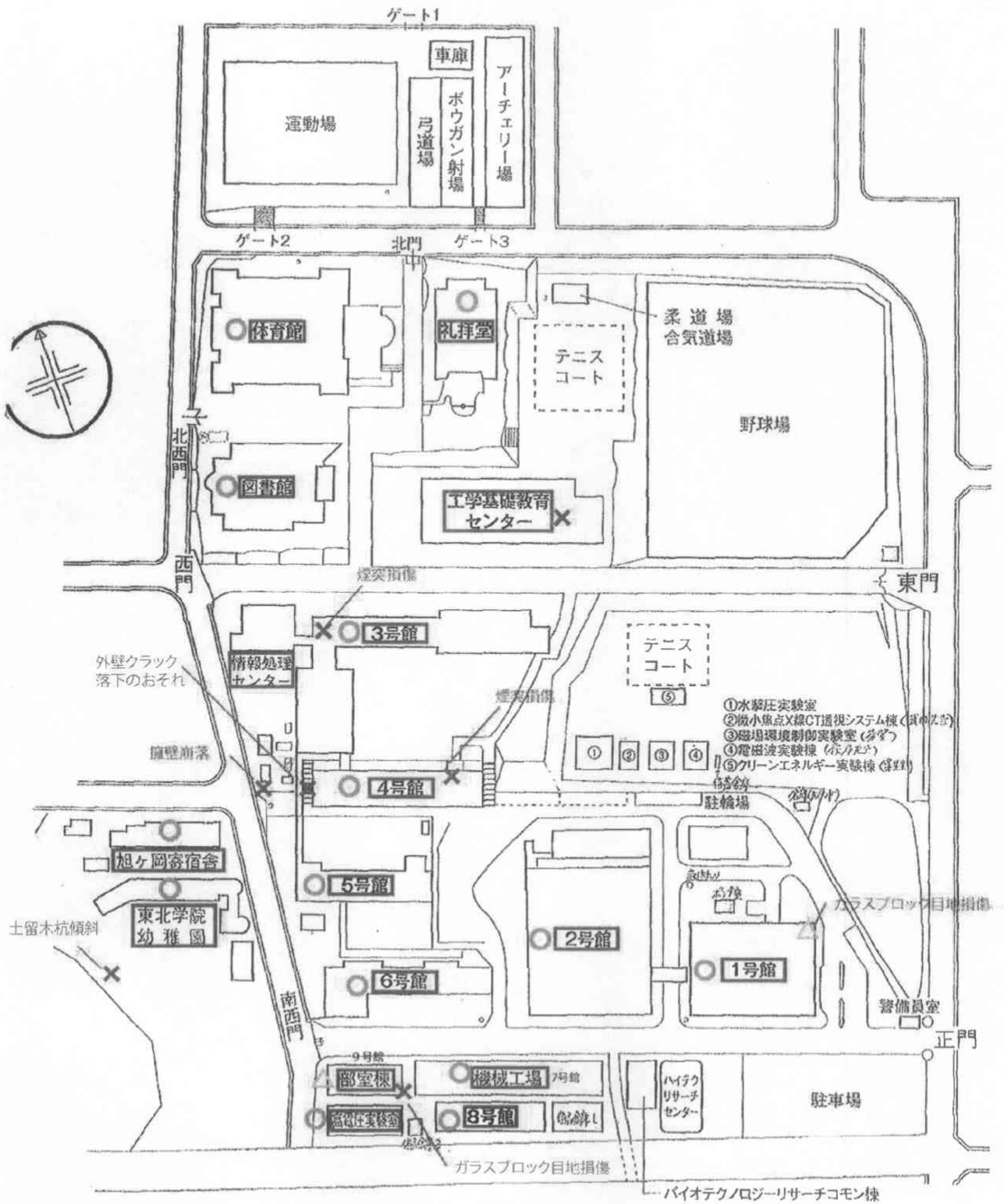
各棟危険箇所 報告書

2001年3月25日





(株)大林組

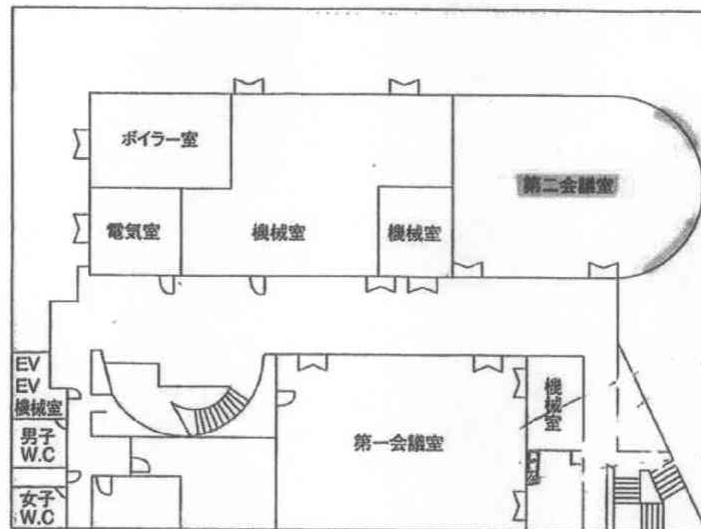
棟名	階	危険箇所/室名	状況	制限
1号館	3	第二会議室	ガラスブロック破損	立入禁止
2号館	1	廊下2(部分)	リブガラス破損	接近制限
3号館	塔屋	塔屋/煙突	立上り足元に亀裂 目視で倒れが見られる 煙突内部崩壊	立入禁止
		高架水槽	水槽本体の外パネル破損(飛散) 同上配管脱落	立入禁止
4号館	3	女子WC	床タイル浮き	立入禁止 タイル撤去後入室可
	4	442教室	天井材落下 天井付器具落下、黒板落下 間仕切材落下、柱モルタル脱落	立入禁止
		443教室	外壁クラック(内壁とも)	立入禁止
		西階段	内壁モルタル剥落	立入禁止
		4405準備室	天井材/間仕切材落下	立入禁止
	屋上	段差部鉄骨階段	脱落	立入禁止
		煙突	立上り足元に亀裂 目視で倒れが見られる	立入禁止(地上部含め)
5号館	1	南面西側出入口	袖ガラス破損	接近制限
		北面東側出入口	ガラス破損	出入禁止
	2	東側出入口	ガラス破損	出入禁止
	3	5308	手洗器前 壁モルタル崩壊	接近制限
		5309	手洗器前 壁モルタル剥落 鏡脱落	接近制限
6号館	4	東階段室 出入口	両袖ガラス破損	接近制限
機械工場 (7号館)		なし		
8号館		なし		
部室棟 (9号館)	2~R	A階段	ガラスブロック破損	立入禁止
高電圧発生室		なし		
情報処理 センター	2	326教室	天井材/照明器具落下	要注意
図書館	1	第一閲覧室 西側壁際	照明器具ズレ	接近制限
		倉庫C	書架変形(備品)	立入禁止
	2	第二閲覧室 西側壁際	照明器具ズレ	接近制限
		書庫B ダムウェーター脇	照明器具外れ/アネモ脱落	接近制限
体育館	1	アリーナ天井	照明器具落下1、脱落寸前5 天井見切り材落下	立入禁止
礼拝堂	1	講壇	天井照明器具落下	立入禁止
工学基礎教育 センター	1.2	風除室、倉庫、ポンプ室以外	天井材破損/落下 壁下地/仕上ボード破損 天井照明器具落下	立入禁止
	外部	笠木	落下	接近制限
旭ヶ丘寄宿舎	外部	オイルタンク、盤	傾斜/陥没	接近制限
東北学院幼稚園	外部	東屋基礎脇 土留木杭	傾斜・地盤ひびわれ	接近制限
その他	外部	4号館西側石積擁壁	崩壊/はらみ	接近制限
		3~4号館渡廊下	上記石積擁壁と関連 要調査	内部立入禁止

多賀城キャンパス校舎配置図

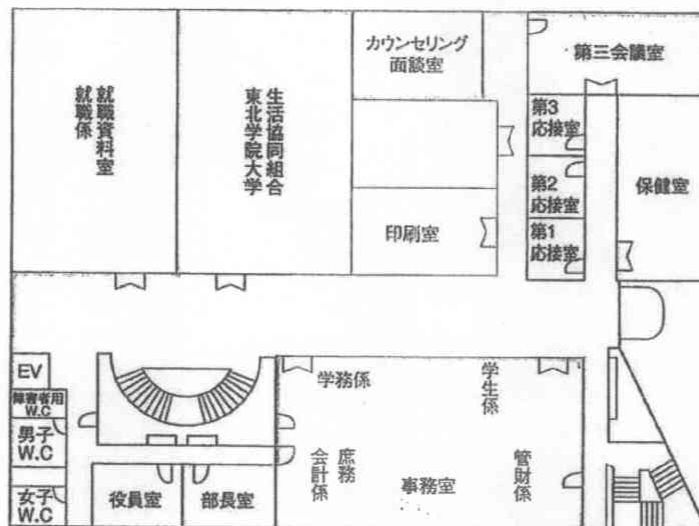


凡例

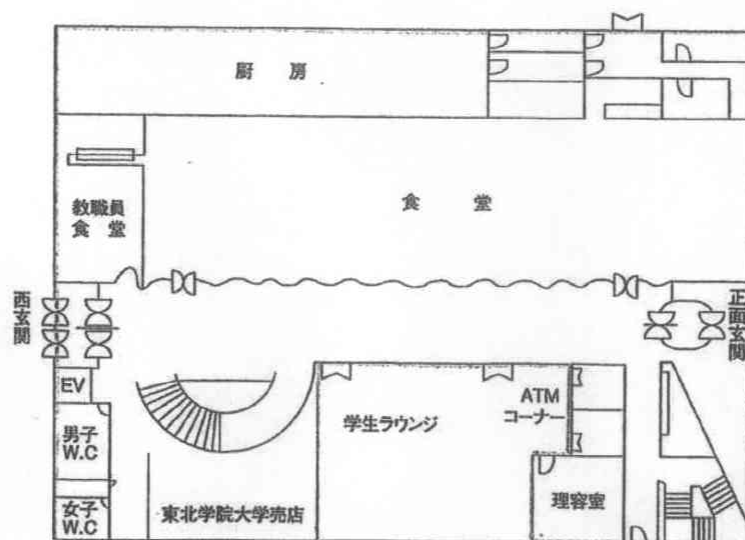
 調査建物
 調査済み・軽微
 要注意
 危険/立入禁止



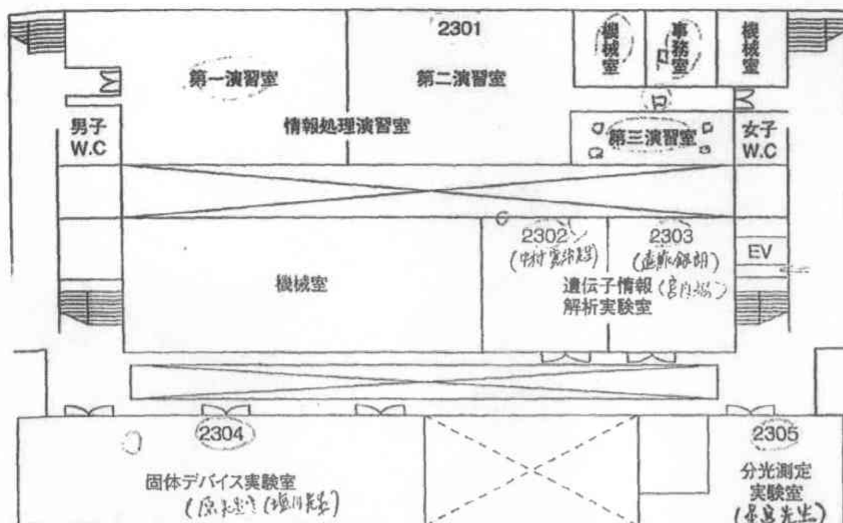
1号館 3F



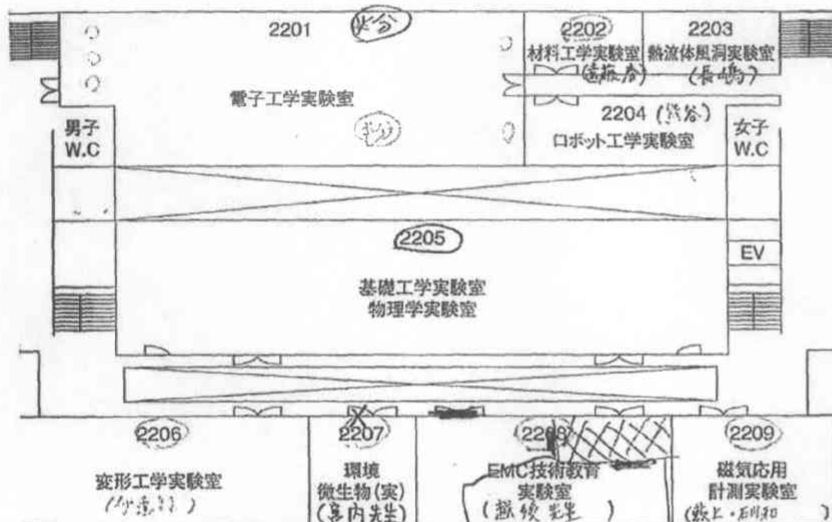
1号館 2F



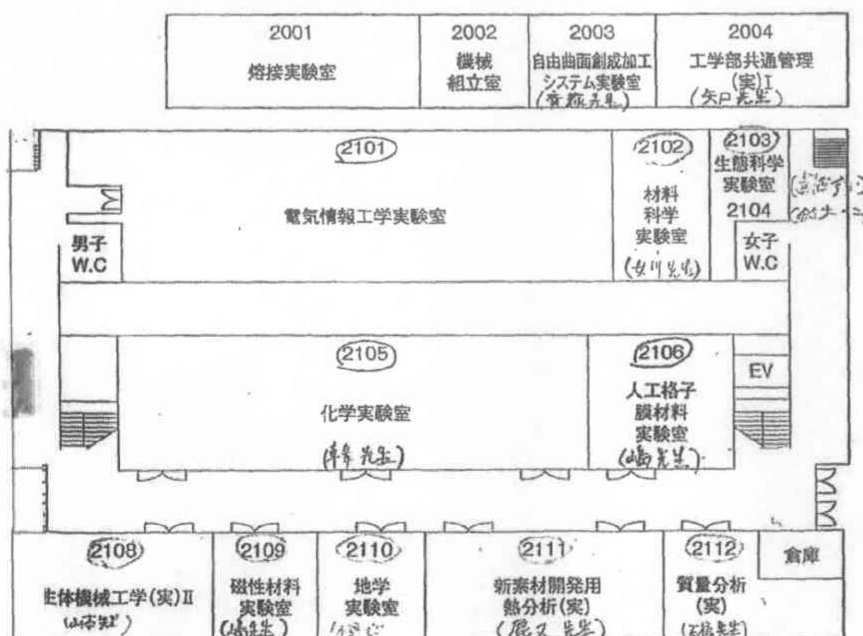
1号館 1F



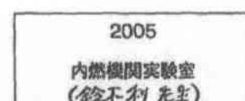
2号館 3F



2号館 2F

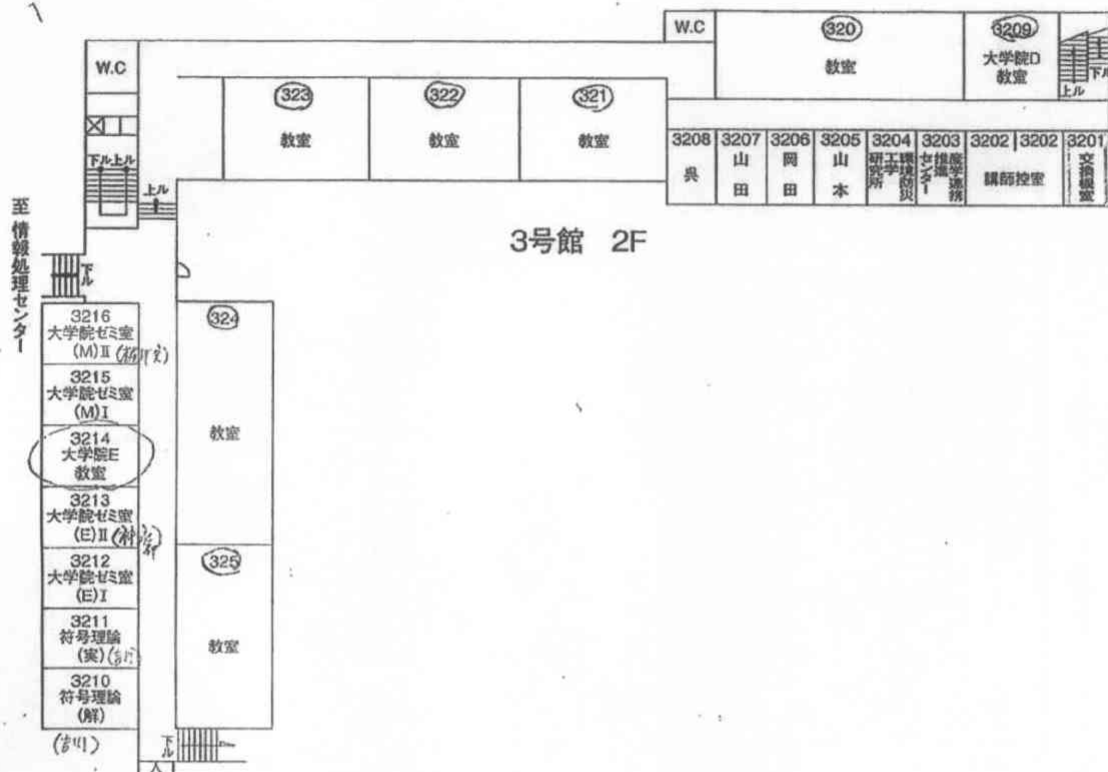


2号館 1F

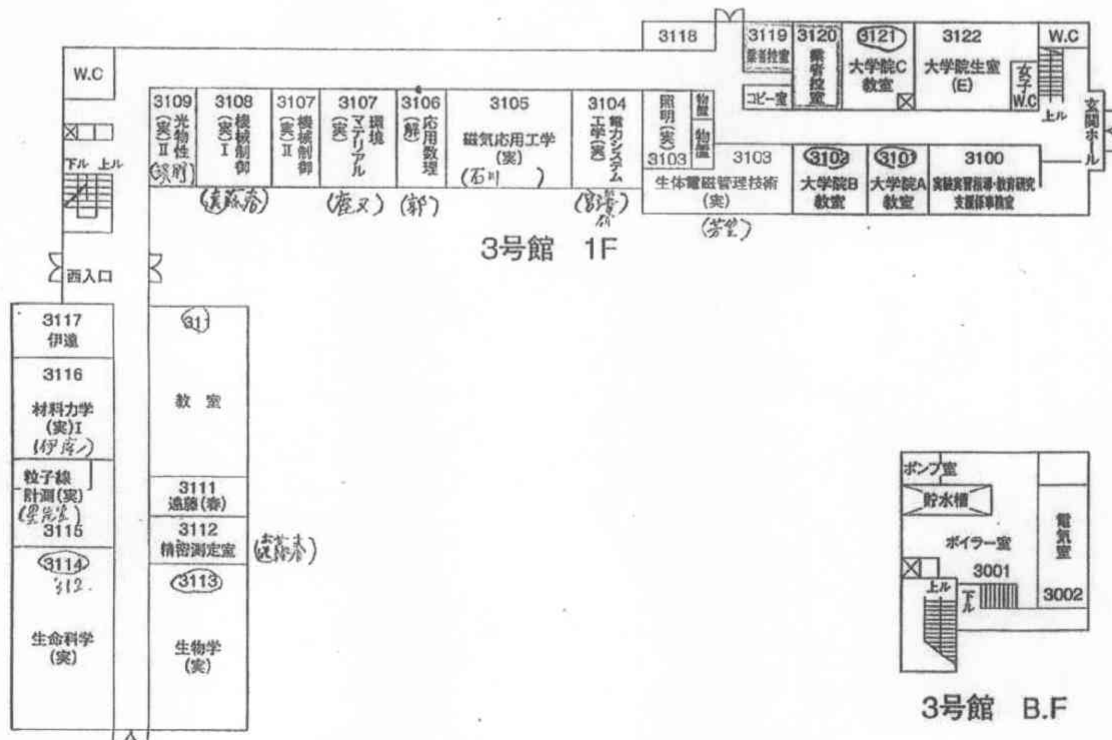




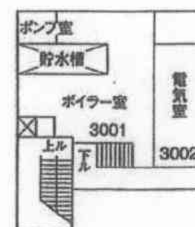
3号館 3F



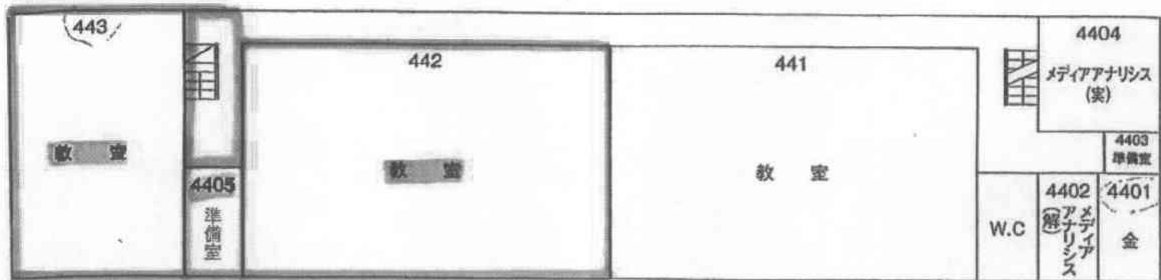
3号館 2F



3号館 1F



3号館 B.F



4号館 4F



316	317	318		319-1	319-2	4320	4321	4322	4323		4324
光物性 (解)	(実)Ⅱ 物理基礎	第四会議室		超音波工学 (解) (山田 野)	計測情報工学 (実) (志子田)	(菅原) 電子デバイス (実) 359	ナノ物性材料 (実) (鈴木 仁)	光物性 (実)Ⅰ (菅 野)	X 線 (実) (鈴木 仁)		生体電子工学 (実)
(説明) (U字)											

315	314	313	312	311-2	311-1	4310	4309	4308	4307	4306	4305	4304	4303		4302	4301
数学 (解) (菅原)	物理基礎 (実)Ⅰ (菅原)	電子工学科 事務室	電子工学 器具室	半導体デバイス (実) (菅原)	粒子線計測 (解) (菅原)	志子田	原	鹿又	淡野	柴野	女川	星	鈴木 仁		魚橋	加藤 和

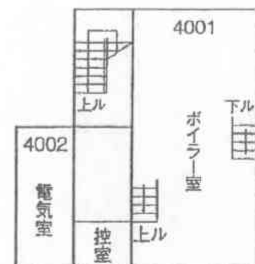
4号館 3F

4214 電気システム制御 (実) (菅原)	4215 電気システム制御 (解) (菅原)	4216 電子計測工学(実) (小野)	4217 モバイル・ユビキタス工学 (実) (堀川)	4218 暗室	4219 情報システム工学 (解) (菅原)	4220 環境電磁工学 (解) (大場)	4221 情報システム工学 (実) (大場)	4222 電磁遮蔽 (実) (大場)				
4213 情報伝送工学 (解) (菅原)	4212 情報伝送工学 (実) (菅原)	4211 先端電力工学 (解) (菅原)	4210 情報処理工学 (実) (岩本)	4209 菅原	4208 岩本	4207 堀川	4206 吉川	4205 藪上	4204 大場	4203 横岸	4202 芳賀	4201 大沼

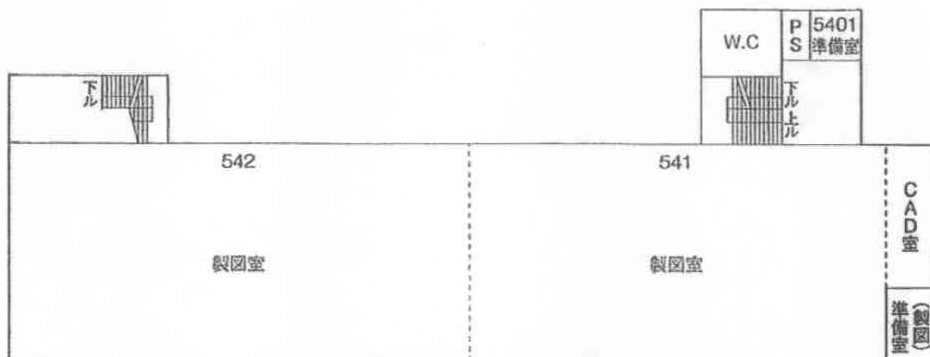
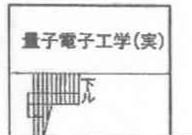
4号館 2F

1114	4115	倉庫	4116	4117	4118 (F)	4119		4120						
流体工学 (実)Ⅱ (小野)		 上ル	知能制御工学 (実) (魚橋)	人間-機械システム学 (実) (堀川)	機械振動 (実)Ⅱ	伝熱工学 (実)Ⅱ (F)	 上ル下ル	伝熱工学 (実)Ⅰ (菅下)						
113	4112	4111	4110	4109	4108	4107	4107	4106	4105	4104	4103		4102	4101
機械工作 (実)Ⅱ (菅原)	機械工作 (実)Ⅰ (菅原)	流体工学 (実)Ⅰ (菅原)	機械知能工学科 事務室	電磁流体工学 (解) (小野)	機械振動 (実)Ⅰ (堀川先生)	鈴木利	矢口	小池	小野(憲)	W.C	梶川	宮下		

4号館 1F



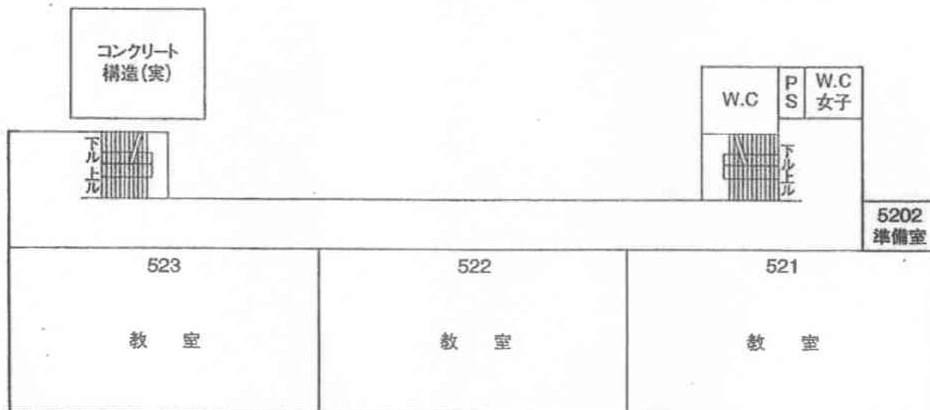
5号館 PH



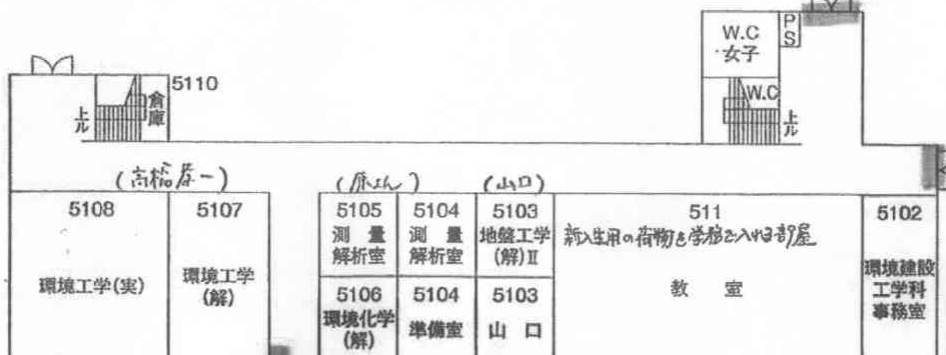
5号館 4F



5号館 3F

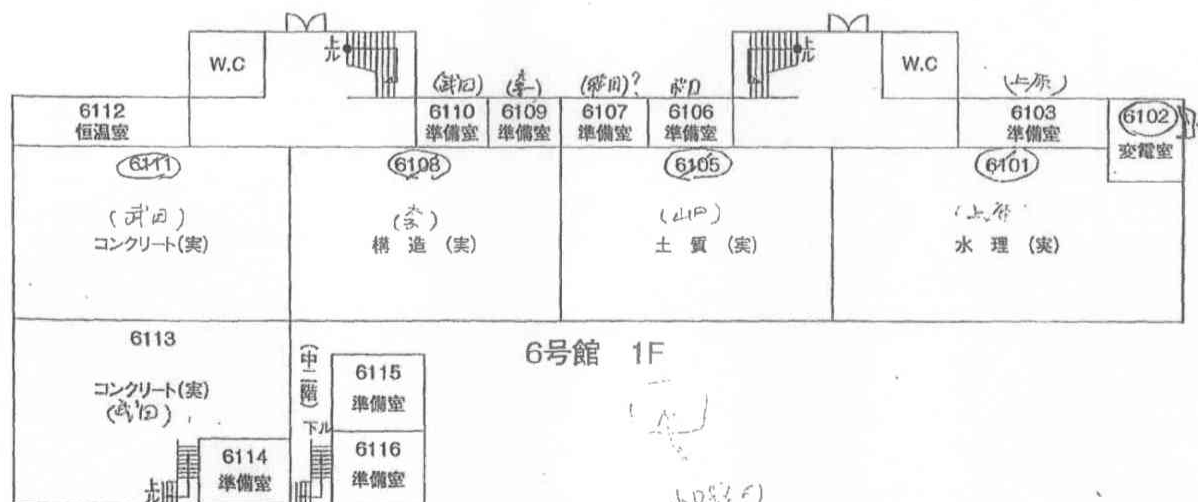
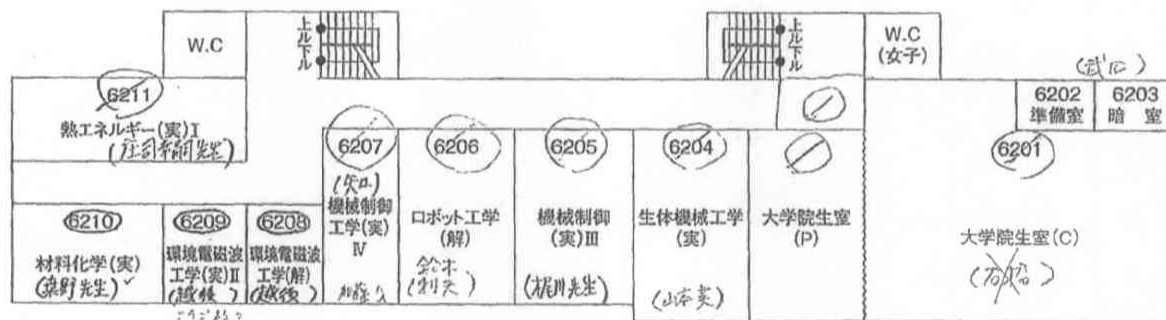
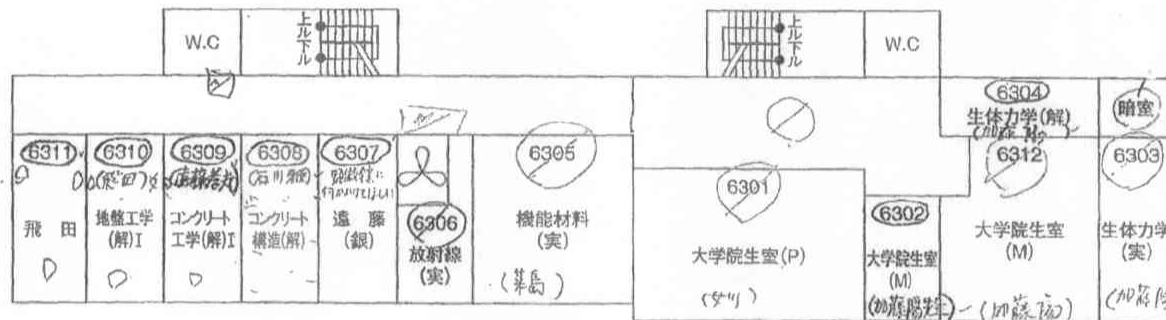


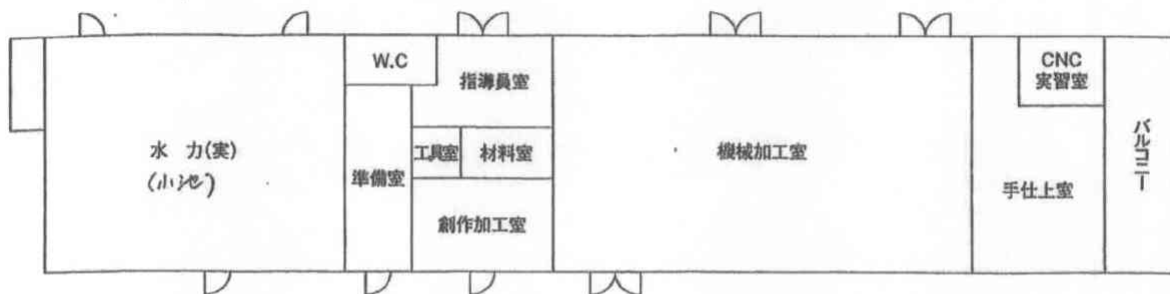
5号館 2F



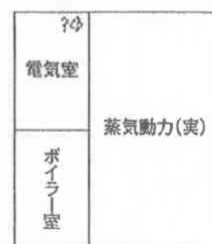
5号館 1F

○ アスベスト使用区域





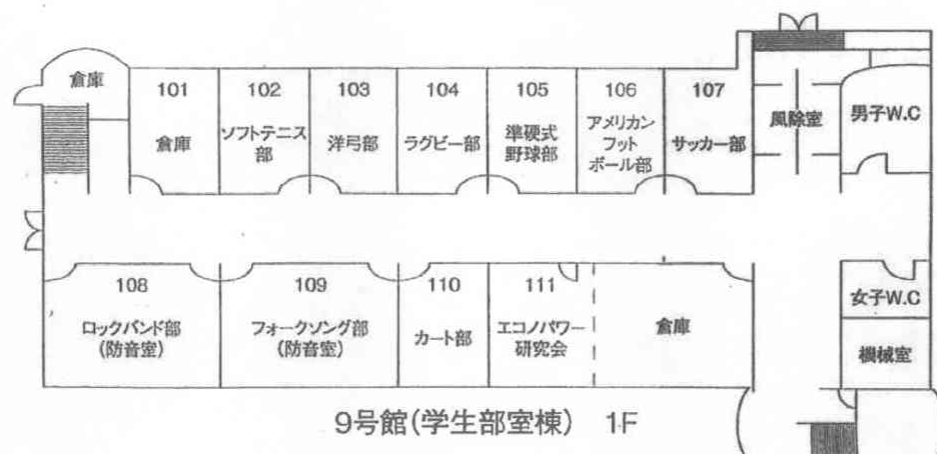
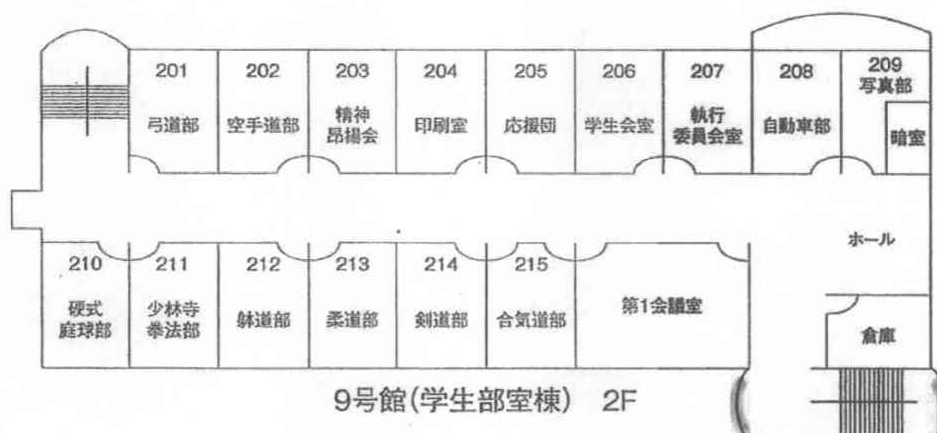
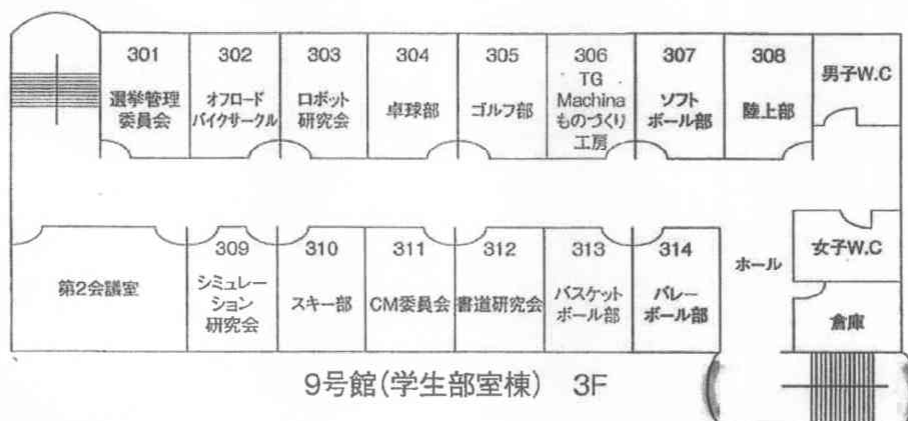
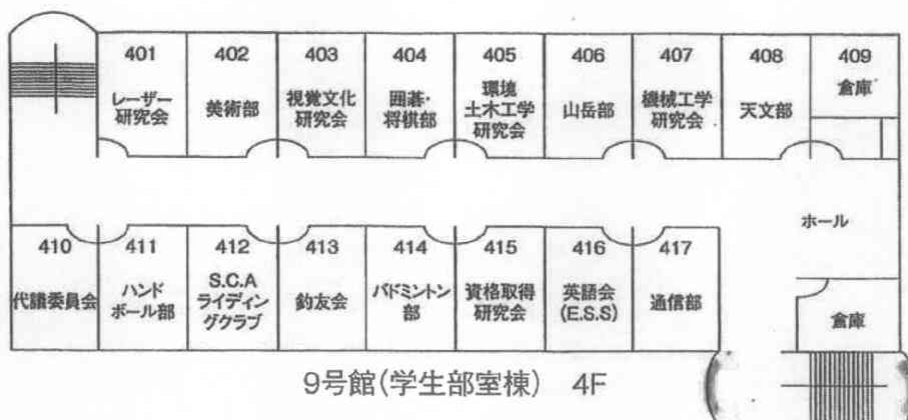
7号館 機械工場 機械実験棟 2F

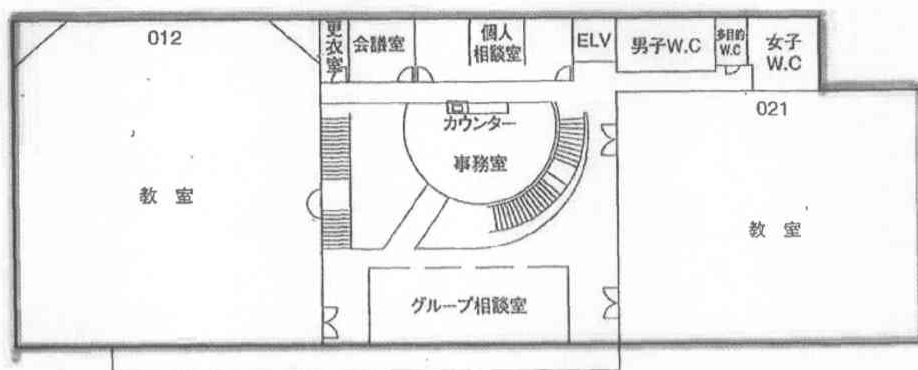


7号館
機械工場 機械実験棟 1F

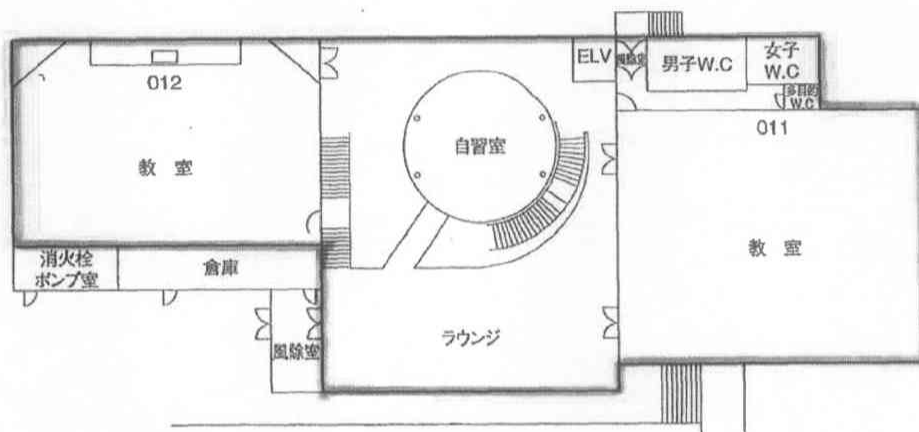
玄関	8109 大学院ゼミ室 (P)I	8110 大学院ゼミ室 (P)II	8111 大学院ゼミ室 (C)I	8112 大学院ゼミ室 (C)	8113 環境生物工学 (解)III	8114 工学部 共通管理 (解)I _A	8115 環境生物工学 (解)II	8116 材料化学 解析室 (柴野)
W.C	8108 資料管理室	8107 TEL(510) 特別教授室 (CE) (大塚)	8106 TEL(612) 特別教授室 (EE) (伊藤・林)	8105 TEL(301) 特別教授室 (EI) (かそ)	8104 特別教授室 (ME)	8103 TEL(634) 工学部 共通管理 (解)II	8102 客員教授室 兼 ゼミナール室	8101 客員教授室 兼 ゼミナール室

8号館

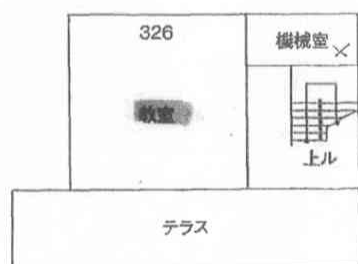




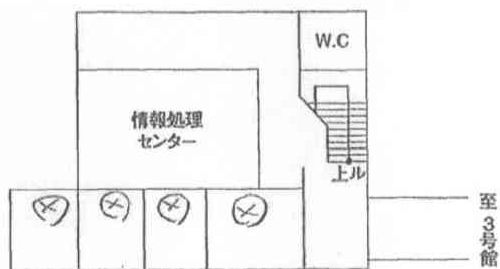
工学基礎教育センター 2F



工学基礎教育センター 1F



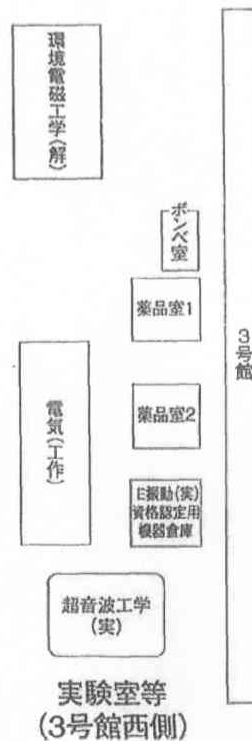
情報処理センター 2F



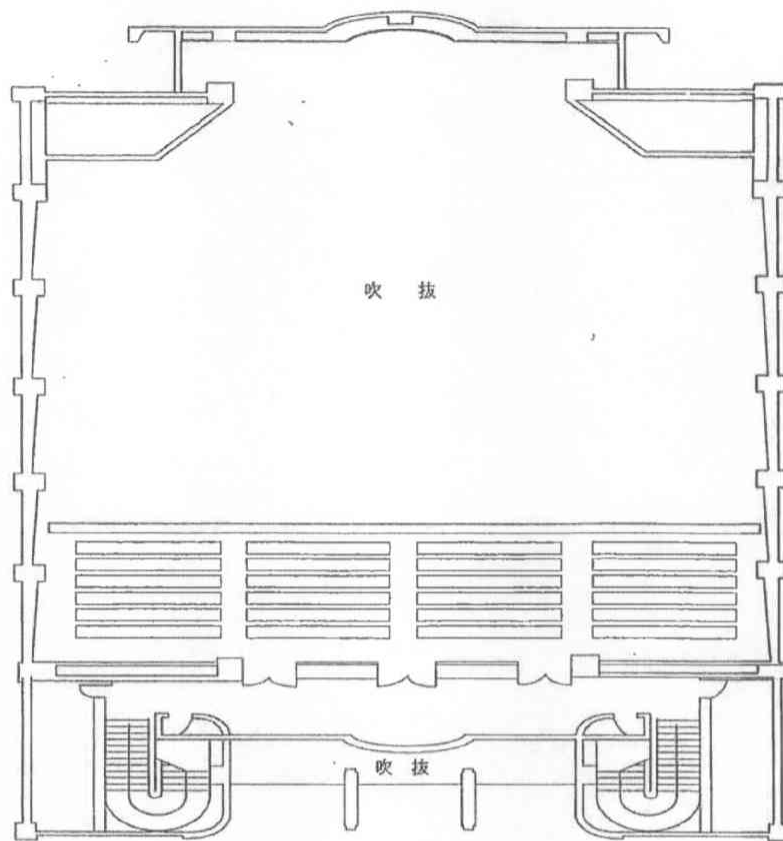
情報処理センター 1F

X 通常4人5人

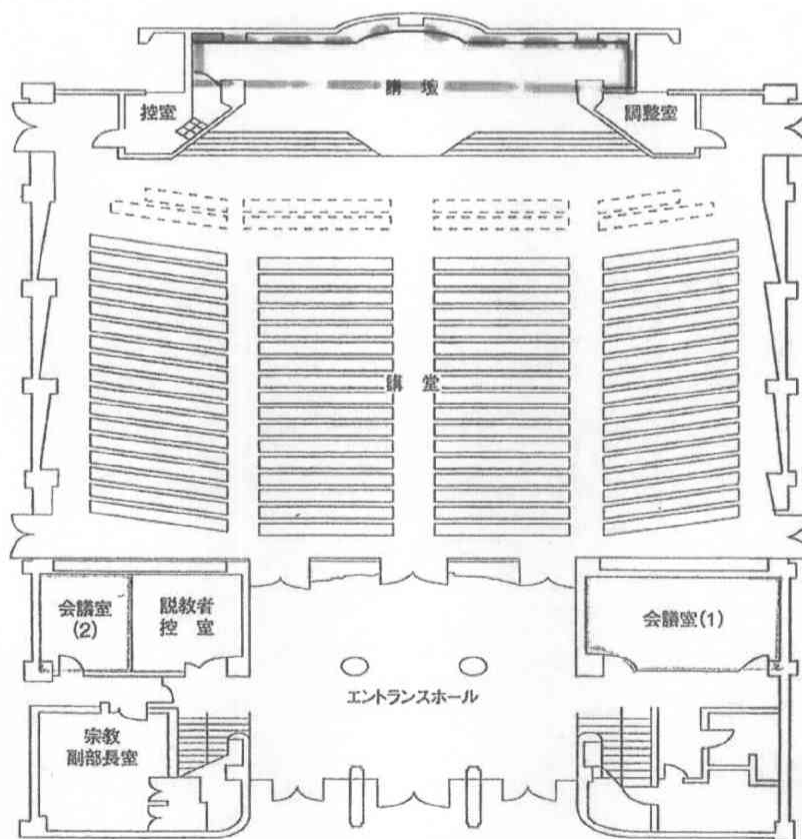
① 年12月何日か入子(2~3回)



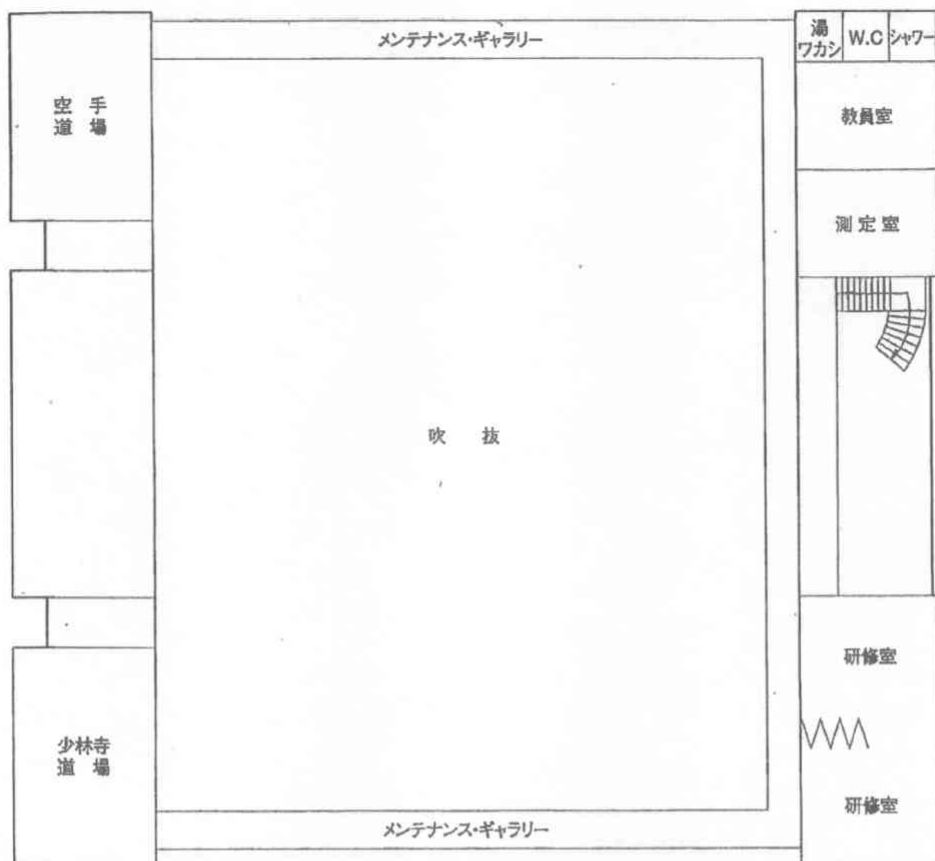
実験室等
(3号館西側)



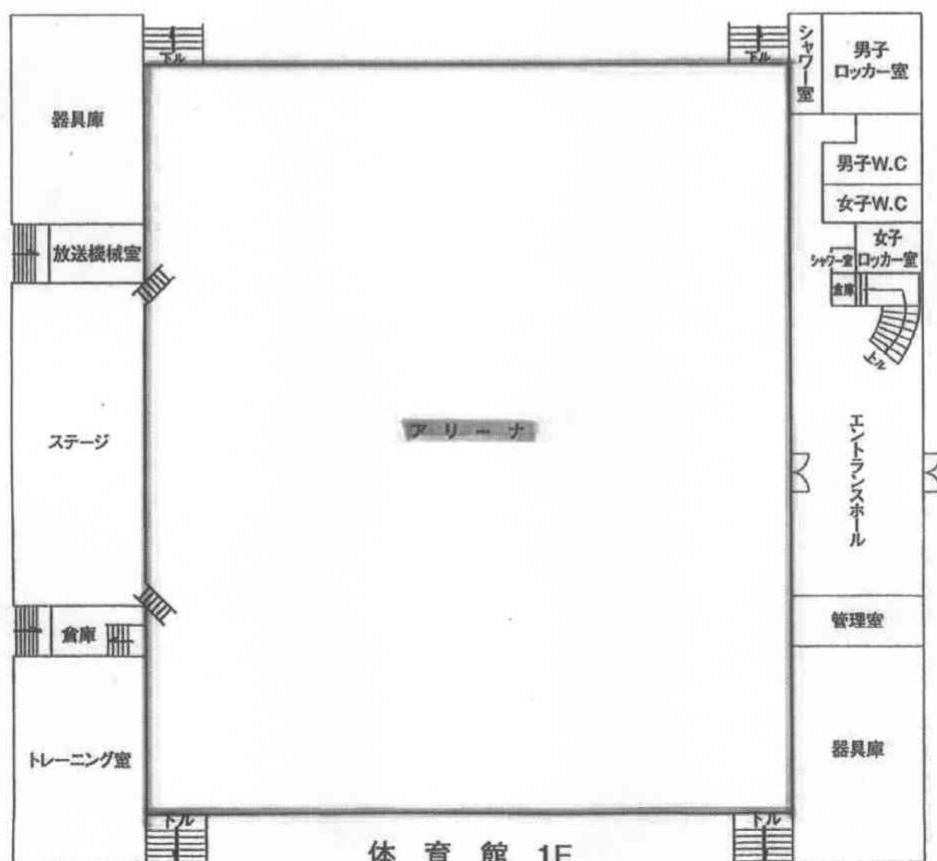
礼拝堂 2F



礼拝堂 1F



体 育 館 2F



体 育 館 1F

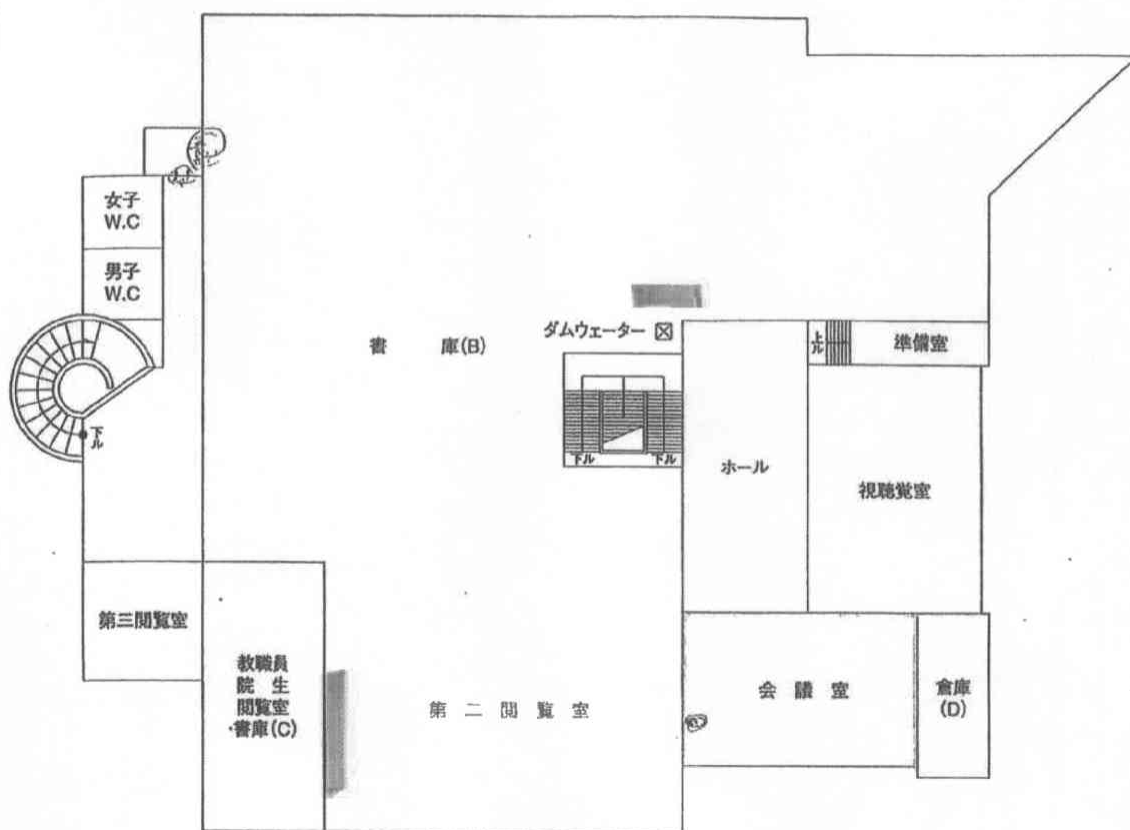


図 書 館 2F

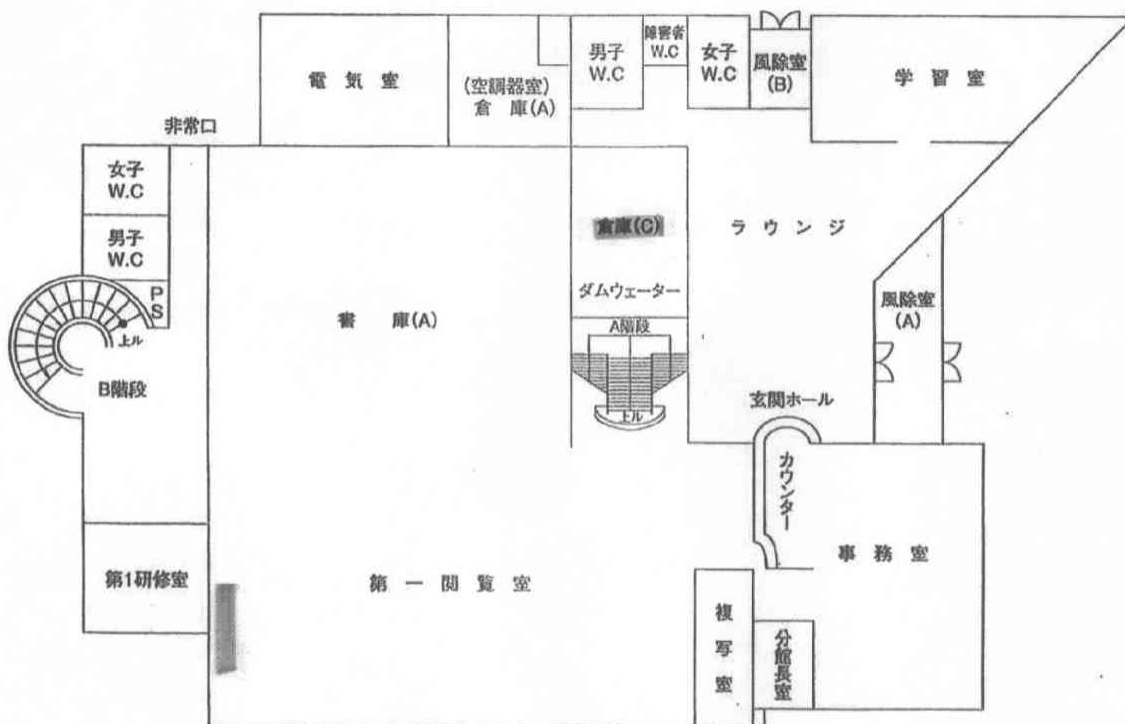


図 書 館 1F

大林組目視調査報告

目視日：平成 23 年 3 月 16 日

報告時間：18：00

目視者：大林組・横山隆営業課長他 1 名

報告事項

1 号館

- ・ 3 階第 2 会議室東側ガラスブロックの目地が落下の可能性あり。ガラスブロックの下側道路を通行禁止にすること。
- ・ 西側通路に大きな段差ができています。

2 号館

- ・ 全面センダンクラックあり。調査後まで入館不可が望ましい。

3 号館

- ・ 要調査。

3 号館情報処理センター

- ・ 立入り禁止。(床のクラックがひどいため、調査後まで入館不可。)
- ・ 3 2 6 教室の照明落下。

4 号館

- ・ 立入り禁止。(床にクラックあり。入館は調査後のこと。目視では、大規模な修繕工事を行わねば、このままでの使用は無理と思われる。)

5 号館

- ・ 特に 5 1 1 教室の痛みが激しく、壁のクラックが多いが、全体的には目視では注意をすれば使用は可能ではないかと思われる。

6 号館

- ・ 1 階にセンダンクラックあり。要調査。

7 号館

- ・ 問題なし。

8 号館

- ・ 問題なし。

9号館

- ・ 立入り禁止が望ましい。(西側の1階から2階の階段の床にクラックあり。)
- ・ 東側ガラスブロックにひびが見られ、落下の恐れあり。下を通行禁止にすること。

工学基礎教育センター

- ・ 立入り禁止(仕上げ材が落下。調査後まで入館不可。)

図書館

- ・ 立入り禁止。(南西角の箇所に床クラックあり。調査後まで入館不可。)
- ・ 天井仕上げが取れており、調査修理必要。
- ・ 事務室の床にクラックあり。

体育館

- ・ 立入り禁止(アリーナ照明器具落下。天井全面調査修理。)

寄宿舍、幼稚園は外観からの目視では、問題なしと思われる。

3/17 阪和高速センター (松坂に受ける)

1. 鉄骨柱脚コンクリート破損有り
2. ためし掛けフレースカシを所出た。前からと合わせ24所。
(要望) 調査点検し見直し欲しい。

鋼材整理のため天井クレーンに使用したEC点検したところ、
正常に動く。緊急性はない様子だと言っている。

3/17 15:30 八幡屋・渡辺社長。

3/18 TGU 大宮町
今朝管内の震災対策本部を立ち上げ 内部調査をすることに
なった。その後指示を待つこと。

内蔵機室検査 西側壁 フラック

磁気歯車工芸検査
杭土部 フラック 北側

2号館 北側外壁 フラック 縦に
面 斜め "

7号館 南側外壁 かぶり不足鉄筋
から2破損24所 下14所

8号館 南側フットパース

9号館 見出し フラック (全体65%)
ガラスフロア 目地破損 (南車側) 4F 縦に

6号館 南側外壁 縦にフラック
面 - " - " - 太さい

4号館 南側 廊下下、柱地石 1箇所 腐壊
全部見直し (南側側面)

1度、廊下立入禁止

柱 フラック 腰壁 フラック

情報処理センター

3号館 南側 2F 外壁 フラック



工芸基礎 北側 梁木落下 6m
玄白筋 PC板 耐付壁 上部 フラック

礼拝堂

体育館 フラック ② 全体65%
南車側角基礎 フラック 10mm 地盤下った。

図書館 玄白北側 フラック

⑭ 西側 研究室 西側 地盤沈下

寄宿舎 南側 下建 基礎キレツ
モルタルキレツ ほかれ

幼保園 ② フラック (南口側)
南側 下建 フラック
全 フラック
車庫下 斜角 フラック

おーと

内印 1号館 3F 入階クラック
 3F 北側窓 3F 北側窓 3F 北側窓 3F 北側窓
 天井 空調機 あり ボール あり
 天井 あり

3F 北側窓 3F 北側窓 3F 北側窓
 3F 北側窓 3F 北側窓 3F 北側窓

3F 北側窓 3F 北側窓 3F 北側窓
 3F 北側窓 3F 北側窓 3F 北側窓

3F 北側窓 3F 北側窓 3F 北側窓
 3F 北側窓 3F 北側窓 3F 北側窓

3F 北側窓 3F 北側窓 3F 北側窓
 3F 北側窓 3F 北側窓 3F 北側窓

3F 北側窓 3F 北側窓 3F 北側窓
 3F 北側窓 3F 北側窓 3F 北側窓

3F 北側窓 3F 北側窓 3F 北側窓
 3F 北側窓 3F 北側窓 3F 北側窓

2F

2F 北側窓 3F 北側窓 3F 北側窓
 2F 北側窓 3F 北側窓 3F 北側窓

2F 北側窓 3F 北側窓 3F 北側窓
 2F 北側窓 3F 北側窓 3F 北側窓

2F 北側窓 3F 北側窓 3F 北側窓
 2F 北側窓 3F 北側窓 3F 北側窓

2F 北側窓 3F 北側窓 3F 北側窓
 2F 北側窓 3F 北側窓 3F 北側窓

2F 北側窓 3F 北側窓 3F 北側窓
 2F 北側窓 3F 北側窓 3F 北側窓

2F 北側窓 3F 北側窓 3F 北側窓
 2F 北側窓 3F 北側窓 3F 北側窓

2F 北側窓 3F 北側窓 3F 北側窓
 2F 北側窓 3F 北側窓 3F 北側窓

2F 北側窓 3F 北側窓 3F 北側窓
 2F 北側窓 3F 北側窓 3F 北側窓

2F 北側窓 3F 北側窓 3F 北側窓
 2F 北側窓 3F 北側窓 3F 北側窓

2F 北側窓 3F 北側窓 3F 北側窓
 2F 北側窓 3F 北側窓 3F 北側窓

1F フイルム 下側壁 クラック (西エントランス)
 1F フイルム 下側壁 クラック (西エントランス)

1F フイルム 下側壁 クラック (西エントランス)
 1F フイルム 下側壁 クラック (西エントランス)

1F フイルム 下側壁 クラック (西エントランス)
 1F フイルム 下側壁 クラック (西エントランス)

1F フイルム 下側壁 クラック (西エントランス)
 1F フイルム 下側壁 クラック (西エントランス)

1F フイルム 下側壁 クラック (西エントランス)
 1F フイルム 下側壁 クラック (西エントランス)

1F フイルム 下側壁 クラック (西エントランス)
 1F フイルム 下側壁 クラック (西エントランス)

1F フイルム 下側壁 クラック (西エントランス)
 1F フイルム 下側壁 クラック (西エントランス)

平成 23 年 4 月 12 日

伊達工学部長殿
斎藤次長殿

管財係 大宮司俊彦

4 月 7 日の地震に伴う被害状況について（報告）

4 月 7 日の 23：30 頃に発生した、最大震度 6 強の地震における現在確認している被害状況は、下記のとおりとなりますのでご報告いたします。

記

1. 全館停電（4 月 9 日（土）復電済み）
2. 9 号館東側階段ガラスブロック崩落
3. 工学基礎教育センター 2 階トイレ前廊下天井崩落
4. 4 号館 4 4 2 教室右側プロジェクター落下
5. 4 号館から 5 号館への渡り廊下鉄窓枠はずれ（落下の危険あり）
6. その他、3 月 11 日震災時壁クラックの増大、地盤亀裂、沈下多数あり

以上

東北学院大学 多賀城キャンパス

平成 23 年 4 月 7 日余震による被害状況

(平成 23 年 4 月 8 日調査実施)

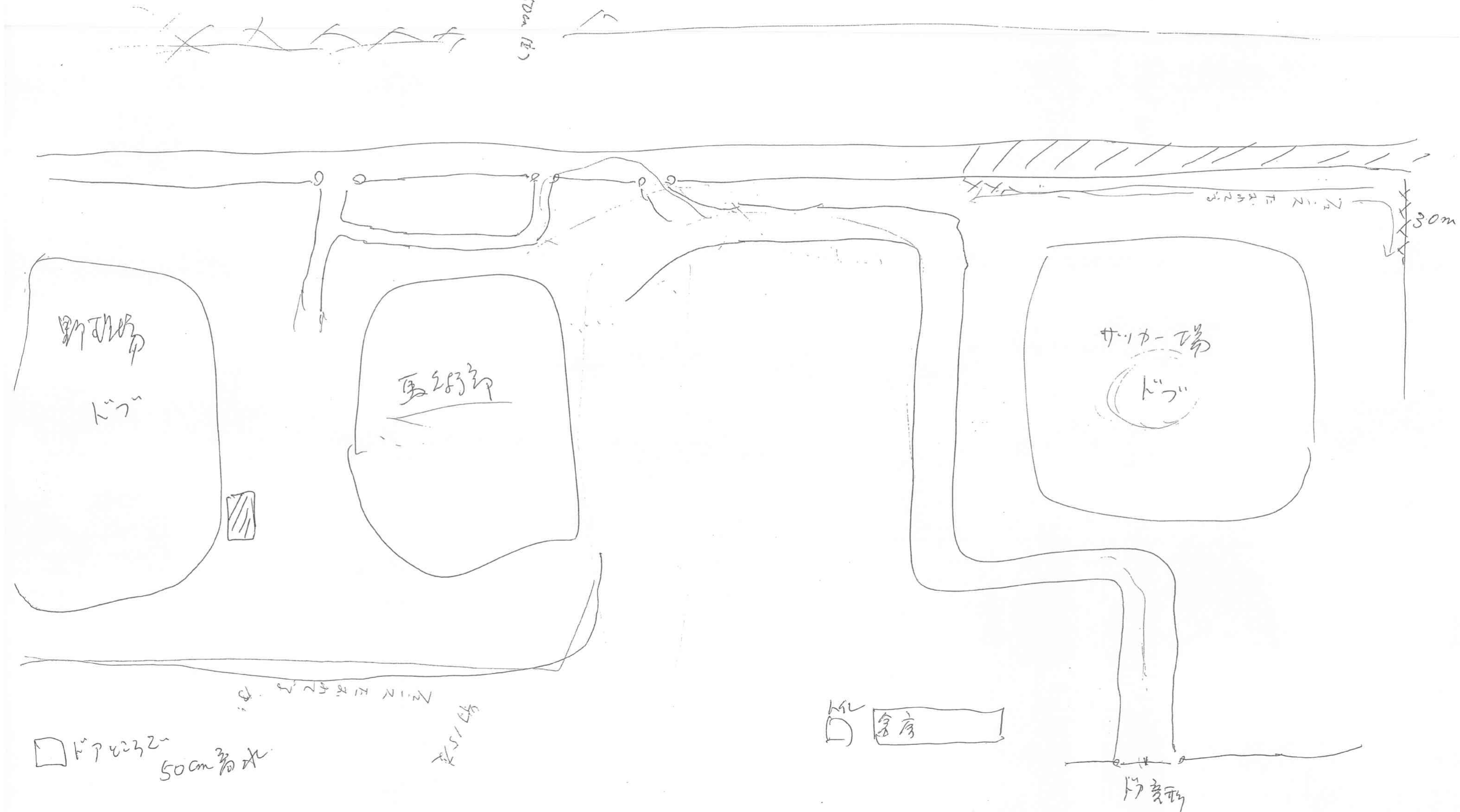
[illegible]

棟名	階	内外部	番号	被害箇所・状況	対応・処置方法	復旧工事・作業着手日	復旧工事・作業完了日	備考
6号館	各階	内外部	1	各所躯体の軽微なクラック増加				
7号館(機械工場)		外部	1	アルミサッシガラス2枚破損				
8号館	1階	内部	1	壁ボード破損拡大				
	1階	内部	2	床Pタイル損傷拡大				
9号館	各階	内外部	1	各所躯体の軽微なクラック増加				
	4階	内部	2	階段室ガラスブロック落下				
情報処理センター	各階	内外部	1	各所躯体の軽微なクラック増加				
	1階	内部	2	便所タイル破損増加				
図書館	各階	内外部	1	各所躯体の軽微なクラック増加				
礼拝堂	1階	内部	1	天井廻縁柱廻り破損				
	1階	内部	2	照明器具ランプ不点灯増加				

[illegible]

震災後の笠神グラウンドの状況

全体0.5m水 (50cm位)
 建物、倒壊あり
 水深2m



平成23年4月28日

財務部長
高橋 秀悦殿

工学総合研究所
所長 伊達 秀文



東日本大震災における物品の被災状況（報告）

去る3月11日に発生いたしました東日本大震災におきまして、校費で購入した物品についての調査がある程度纏まりましたので、お知らせいたします。概略は以下の通りです。詳細は別紙をご覧ください。なお、液体ヘリウムを投入しないと調査できないものや、調査に費用が発生するもの等調査中備品が6件あることも付け加えさせていただきます。

【備品】

修繕可能備品：3件

調査中：6件

以上

東日本大震災機器被害物品一覧(学科分)

番号	学科	設置室番号	設置場所名	担当者	被害機器名	型式	被害状況	修繕可否	資産番号	資産区分	購入金額	確認業者	業者担当者	見積額	備考
1	機械知能工	2305	分光測定(実)	遠藤春男	アルゴンレーザー	Spectra-Physics・BeamLok・2060-48・2.580C	全壊	×	08-035・A-15-6	教研機備品	4,010,000	東北電子産業	橋本	400万円～500万円	同等品価格
2	機械知能工	2111	インテリジェント材料(実)	岡田宏成	実体顕微鏡	ニコン・SMZ-10	全壊	×	03-006	教研機備品	約300,000	東栄科学産業	鈴木		同等品オリンパス実体顕微鏡システムSZ61TR
3	機械知能工	2206	変形工学(実)	伊達秀文	マイクロビッカース硬度計	AKASHI:Model-MVK Type-D	全壊	×	48015	教研機備品	約3,000,000	高千穂精機(株)	松井	4,935,000	S48備品
4	機械知能工	3117	伊達研究室	伊達秀文	コンピュータ	NEC・PC-98NX・VM35/4ZD	全壊	×	1998-04-22-84	教研機備品	450,000	(株)テラバイト	小森	2,645,212	下記解析ソフト稼動用PC全壊 専用パソコンにインストールされていたソフトは、製造元にキークード入りされているため、PCの全壊により使用不能。見積額は、同等品価格
					動的構造解析ソフト(科学技術計算用ソフト)	(株)テラバイト・LS-DYNAシステム	全壊	×	1998-04-22-145	教研機備品	682,500				
					プリポストFEMBソフト	(株)テラバイト・LS-DYNAシステム	全壊	×	1998-04-22-146	教研機備品	619,500				
5	機械知能工	6303	生体力学(実)	加藤陽子	(生体組織内遺伝子発現観察システム)安全キャビネット	三洋電機・MHS-1400AB3S5	動作確認調整	○	2007-04-22-186 A-11-03	教研機備品	74,634,000の一部	(株)セイミ	南部	92,400	震災停電による風速風量の調整
6	機械知能工	7号館	工場	長島慎二	ハンドパレット	BishamonBM-252500kg	半壊	○	用58016	消)用品		(株)菊重			工場
7	電気情報工	6417	CAD教室	小野孝	グリッドセンターコンピュータ	NEC・Express5800/120Rf-2	破損	×	2004-04-22-123	教研機備品	32,348,552の一部 4,976,000	日本電気(株)東北支社	後藤	1,575,000	「KNOPPIX」による大規模グリッドコンピューティングシステムのグリッドセンターコンピュータの異常終了によるディスクの損傷のため、起動不能。 見積額は、同等品のNEC・Express5800/Xf。
8	電子工	4310	志子田研究室	志子田有光	レーザープリンター	OKI C5900DN-S	全壊	×	2006-04-22-115・A-19-02	教研機備品	268,000の一部	大学生協		79,800	見積額は、同等品OKIデータC610DN-UN
9	電子工	2号館	屋上	原明人	固体デバイス実験室冷却塔		全壊	×				大林組	専斎		電子工学3年授業実験で使用
10	電子工	BRC	バイオテクノロジーリサーチコモン	鈴木仁志	電子てんびん	島津・LIBROR AEU-210	破損	×	大01001・A-16-1			(株)セイミ	南部		動作不能 見積額は同等品
11	電子工	2304	固体デバイス実験室	原明人	ドラフト給水・排水・排気ダクト		破損	○				大林組	専斎		電子工学3年授業実験で使用
12	電子工	2304	固体デバイス実験室	原明人	半導体ドライプロセスシステム	アネルバL-201Dの一部・ターボ分子ポンプTG-550VW	破損	○	1998-04-22-174・A-11-05	教研機備品	59,955,000の一部	(株)旭商会仙台店	石川	2,393,580	研究用装置・PECVD装置ターボ分子ポンプ及びガス除害装置の破損
13	電子工	3207	山田研究室	山田顕	コンピュータ	富士通・FMV-D5250	破損	○	2007-91-22-290	消)用品	149,800	大学生協		92,295	ディスプレイ動作不良
14	電子工	2106	人工格子膜材料(実)	嶋敏之	高機能ナノ構造電子デバイス研究システム	(株)アルバック・MPS-2000-HC6	オイル漏れ	○	2005-04-22-126	教研機備品	68,250,000	アルバックテクノ			本体移動。作動中の停電によりロータリーポンプのオイル漏れ 起動しない。見積額は同等品iMac・MC510J/A
15	環境建設工	BRC	バイオテクノロジーリサーチコモン	遠藤銀朗	コンピュータ	iMac	破損	×	2000-91-22-40	消)用品		大学生協		144,800	

番号	学科	設置室番号	設置場所名	担当者	被害機器名	型式	被害状況	修繕可否	資産番号	資産区分	購入金額	確認業者	業者担当者	見積額	備考
16	環境建設工	BRC	バイオテクノロジー リサーチコモン	遠藤銀朗	プリンター	エプソン・PM-A900	破損	×	2005-91-22-47	消)用品		大学生協		34,800	エラー表示。見積額は 同等品エプソン・EP903A
17	環境建設工	6401	武田教授室	武田三弘	コンピュータ(プリンター 含む)	Apple・MacProG4 (EPSON・LP-9000C)	全壊	×	2004-04-22-82	教研機備品	723,000	大学生協			落下破壊
18	環境建設工	2303	環境微生物工 学(実)	宮内啓介	システム実体顕微鏡	ニコン・SMZ1000-1	全壊	×	2009-04-22-30	教研機備品	367,500	(株)アオハサイエンス	三宅		双眼鏡筒部右側破損
19	環境建設工	2303	環境微生物工 学(実)	宮内啓介	電子てんびん	島津・AEG-120	全壊	×	大03002・A-16-1	教研機備品	220,000	(株)セイミ	南部		スイッチが入らない
20	環境建設工	2103	生態科学(実)	遠藤銀朗	全自動サンプラー付CN分 析装置	MT-700	作動不能	○	2006-04-22-141	教研機備品	294,105	ヤナコテクニカルサイ エンス(株)		91,350	作動接続点のずれによ る修理見積
21	環境建設工	6111	コンクリート(実)	武田三弘	圧縮試験機	丸東製作所・ PHC200-511	破損	○	44127・A-10-1	教研機備品	3,950,000	千葉測器	千葉		操作パネルの損傷・5月 の授業で使用
22	環境建設工	6111	コンクリート(実)	武田三弘	データロガー	東京測器・TDS- 303	測定不能	○	1999-04-22-77	教研機備品	1,088,850	東京測器(株)			スッチボックスの一部が損 傷し、測定不能。メモリー カードの記録不能
23	環境建設工	5308	遠藤孝夫教授室	遠藤孝夫	コンピュータ	UNI-DGC・ UN601T3940	破損	○	2005-04-22-125	教研機備品	240,000	大学生協			電源が入らない
24	環境建設工	6417	CAD教室	石川雅美	動的構造解析ソフト	日本イーエスアイ・ PamCrash	破損	×	2004-04-22-127	教研機備品	2,992,500	日本イーエスアイ(株)	河田	2,992,500	グリットセンターコンピュータ(番 号7)にシリアルナンバーで 登録してあるソフトで左 記コンピュータ破損により 使用不能

東日本大震災機器被害調査中物品一覧(学科分)

番号	学科	設置室番号	設置場所名	担当者	被害機器名	型式	被害状況	修繕可否	資産番号	資産区分	購入金額	確認業者	業者担当者	見積額	備考
1	機械知能工	3107	環境マテリアル(実)	岡田宏成	テトラーク式単結晶引上げ装置(本体)	(株)ジーイーエス・GTAC-23585	動作確認調整		2002-04-22-151	教研機備品	4,101,000				3号館断水解除後動作確認
2	機械知能工	3107	環境マテリアル(実)	岡田宏成	テトラーク式単結晶引上げ装置(本体)	(株)ジーイーエス・GTAC-23015	動作確認調整		2002-04-22-152	教研機備品	3,898,000				3号館断水解除後動作確認
3	機械知能工	3107	環境マテリアル(実)	岡田宏成	単結晶作成装置	真壁技研・SCF-2300	動作確認調整		日焼けにより不明						3号館断水解除後動作確認
4	機械知能工	7号館	蒸気動力(実)	鈴木利夫	簡易貫流ボイラ	タマ汎用機械(株)・タマックスTWO-200	動作確認調整		2002-04-22-12・A-09-03	教研機備品	1,155,000	タマ汎用機械(株)			燃料調達、配管確認後動作確認
5	電子工	2104	電子顕微鏡室	鈴木仁志	エネルギー分散型X線分析装置	NORAN instrument Series II X-Ray Analyzer	動作確認調整		02-030・A-11-3?	教研機備品		日本電子(株)	望月	20,160,000	透過型電子顕微鏡のエネルギー分散型X線分析装置。修復の判断は、電子顕微鏡を調整し再起動後確認。見積額は破損の場合の同等品の額。なお、私学助成の研究装置で透過型電子顕微鏡(8000万円)の申請をしており、当ればそれに付属しているので交換、修理の必要なし。

平成23年4月28日

財務部長
高橋 秀悦殿

工学 部長
伊達 秀文

東日本大震災における物品の被災状況（報告）

去る3月11日に発生いたしました東日本大震災におきまして、校費で購入した物品についての調査がある程度纏まりましたので、お知らせいたします。概略は以下の通りです。詳細は別紙をご覧ください。なお、通水不可であったため調査できないものや、調査に費用が発生するもの等調査中備品が5件あることも付け加えさせていただきます。

【備品】

修繕不可備品：12件
修繕可能備品：8件
調 査 中：5件

【用品】

修理不可用品：2件
修理可能用品：2件

以 上

東日本大震災機器被害物品一覧(工学総合研究所分)

番号	学科	設置室番号	設置場所名	担当者	被害機器名	型式	被害状況	修繕可否	資産番号	資産区分	購入金額	確認業者	業者担当者	見積額	備考
1	工学総合研究所	HRC	ハitekリサーチセンター	嶋敏之	多元合金薄膜作成用スパッタ装置	(株)アルバック・MPS-2000-C8	オイル漏れ	○	2008-04-22-95	教研機備品	42,000,000	アルバックテクノ			本体移動。作動中の停電によりロータリーポンプのオイル漏れ
2	工学総合研究所	HRC	ハitekリサーチセンター	嶋敏之	2次元検出器搭載型X線解析装置 6kW強力X線高圧発生器	D8-アドバンス ブルカー-AXS	破損	○	2006-04-22-136 2010-04-22-81	教研機備品	36,330,000 5,775,000	東栄科学産業	鈴木		通信ケーブル断線・制御用ホート故障・データ印刷用プリンターの落下破損・冷却用チラー移動による冷媒配管溶接部の確認調査
3	工学総合研究所	HRC	ハitekリサーチセンター	嶋敏之	磁界可変型磁気力顕微鏡	セイコーインスツルメンツ・SII	空気漏れ	○	2006-04-22-126	教研機備品	42,315,000	東栄科学産業	鈴木		装置が大きく移動し、装置が傾き、除振台が空気漏れ。スキャナ及び正常動作の確認調整が必要

東日本大震災機器被害調査中物品一覧(工学総合研究所分)

番号	学科	設置室番号	設置場所名	担当者	被害機器名	型式	被害状況	修繕可否	資産番号	資産区分	購入金額	確認業者	業者担当者	見積額	備考
1	工学総合研究所	HRC	ハイテクリサーチセンター	嶋敏之	可搬型小型走査電子顕微鏡	日本電子・	動作確認調整		2006-04-22-127	教研機備品	6,300,000	東栄科学産業	鈴木		大きく移動し、正常動作の確認
2	工学総合研究所	HRC	ハイテクリサーチセンター	嶋敏之	ナノ構造作成用高精度電子ナノビーム描画装置	エリオニクス・	動作確認調整		2006-04-22-124	教研機備品	84,315,000	東栄科学産業	鈴木		大きく移動し、高真空維持のイオンポンプの破損の可能性があるため動作確認
3	工学総合研究所	HRC	ハイテクリサーチセンター	嶋敏之	高精度アルゴンイオンエッチング装置	エリオニクス・	動作確認調整		2006-04-22-137	教研機備品	27,300,000	東栄科学産業	鈴木		装置が大きく移動し、2次イオン検出器が壁に叩きつけられた痕跡があるための動作確認
4	工学総合研究所	HRC	ハイテクリサーチセンター	嶋敏之	超構造薄膜作成用蒸着システム	ビームトロン・LEBS-600	動作確認調整		2007-04-22-125	教研機備品	31,972,500	和泉テック			装置が大きく移動し、ロードロックの軸の調整、真空排気系の動作確認
5	工学総合研究所	HRC	ハイテクリサーチセンター	嶋敏之	温度可変型超伝導量子干渉磁束計	米国カンタムデザイン社・MPMS-XL7minHO	動作確認調整		2007-04-22-127	教研機備品	45,502,800	日本カンタムデザイン(株)			装置が大きく移動し、制御用コンピュータモニターが落下。ヘリウム凝縮器の動作確認必要。全て確認するため停電により蒸発したヘリウムの充填
6	工学総合研究所	HRC	ハイテクリサーチセンター	嶋敏之	極微小磁化測定用超伝導量子干渉磁束計	日本カンタムデザイン	動作確認調整		2008-04-22-111	教研機備品	35,987,700	日本カンタムデザイン(株)			装置が大きく移動し、制御用コンピュータモニターが落下。ヘリウム凝縮器の動作確認必要。全て確認するため停電により蒸発したヘリウムの充填